

令和5年7～9月期 景気観測調査の結果について（ご報告）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
ご協力を頂いております標記調査について結果を取りまとめましたので、下記のとおり報告させていただきます。

記

1. 調査概要

- ・調査対象：県下商工会議所会員企業 584 社
- ・調査時期：9/1～9/15
- ・有効回答数：528 社（回収率 90.4%）

2. 令和5年7～9期「景況概要」

「経済活動が引き続き拡大し、景況DIは3期連続の改善」

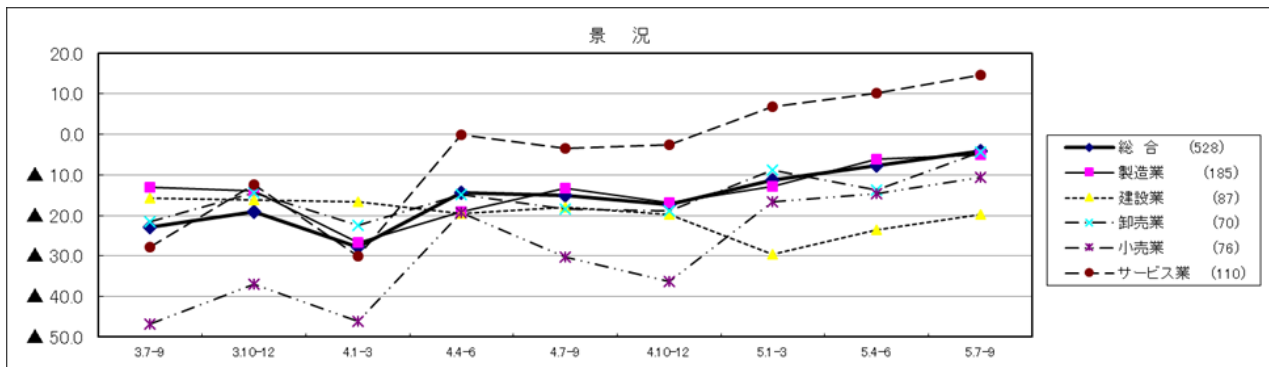
景況全体では、前年同期（令和4年7～9月）と比べて、「好転」から「悪化」を差し引いた総合DI値は▲4.0となり、前期に比べ3.8ポイント上昇し、3期連続の改善となった。サービス業でプラス幅が拡大したほか、製造業、建設業、卸売業、小売業でもマイナス幅が縮小し、全業種で改善した。

経済活動が引き続き拡大していることにより採算が改善し、景況感が上向いたものと見られる。販売価格については小売業において上昇が顕著で、川下への価格転嫁の動きが一定程度認められる。

しかしながら、建設業などでは人手不足が深刻化していることから失注の恐れがあるなど、今後の景気拡大に向けて懸念材料もあり、今後の動向を注視していく必要があると考えている。

※DIは各調査項目について判断の状況を示す。ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向（「悪い」）の回答割合が多いことを示す。

DI = (増加・好転など「良い」の回答割合) - (減少・悪化など「悪い」の回答割合)

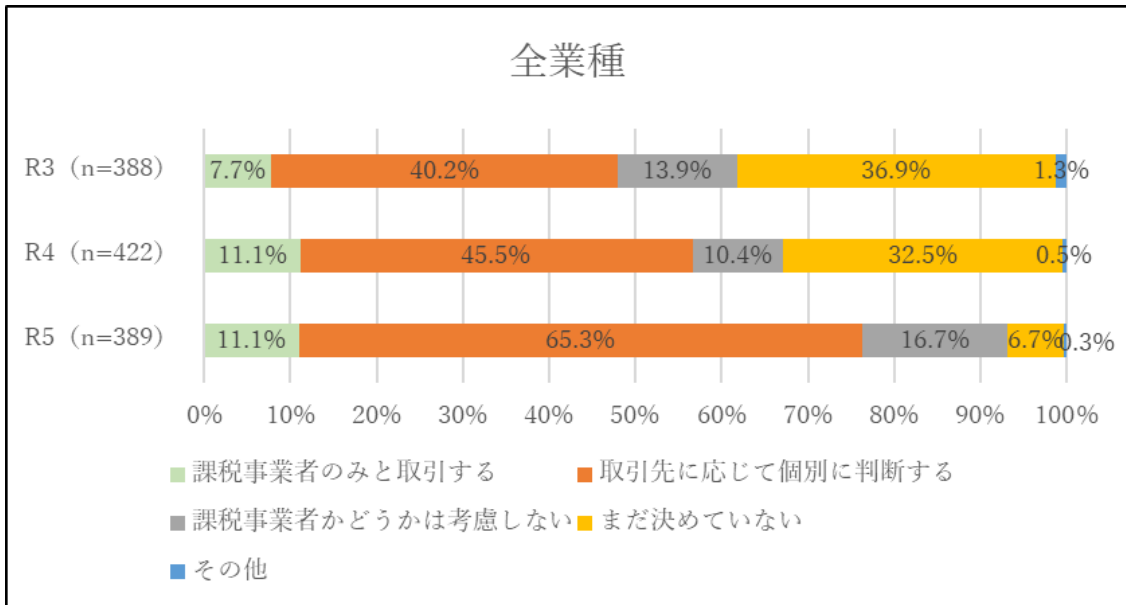


景況	3.7-9	3.10-12	4.1-3	4.4-6	4.7-9	4.10-12	5.1-3	5.4-6	5.7-9	今期-前期
総合 (528)	▲ 22.9	▲ 19.0	▲ 27.7	▲ 14.5	▲ 15.0	▲ 17.3	▲ 11.2	▲ 7.8	▲ 4.0	3.8
製造業 (185)	▲ 13.1	▲ 14.0	▲ 26.7	▲ 19.1	▲ 13.2	▲ 16.8	▲ 12.9	▲ 6.0	▲ 4.9	1.1
建設業 (87)	▲ 15.7	▲ 16.1	▲ 16.7	▲ 19.5	▲ 18.0	▲ 19.8	▲ 29.5	▲ 23.5	▲ 19.8	3.7
卸売業 (70)	▲ 21.4	▲ 14.5	▲ 22.4	▲ 14.9	▲ 18.5	▲ 18.8	▲ 8.7	▲ 13.6	▲ 4.3	9.3
小売業 (76)	▲ 46.8	▲ 37.0	▲ 46.2	▲ 19.2	▲ 30.1	▲ 36.4	▲ 16.7	▲ 14.7	▲ 10.7	4.0
サービス業 (110)	▲ 27.8	▲ 12.3	▲ 30.1	0.0	▲ 3.5	▲ 2.6	6.8	10.2	14.7	4.5

3. 付帯調査：消費税インボイス制度への対応について ※課税事業者(本則)の回答のみ集計)

(1) インボイス制度が導入された際の商品・サービスの仕入先の選定について、1つ選んでください。

【図表 1】



【図表 2】

